

◇1◇

「圏域における病院機能の再編イメージ(案)」について、前回(H31年3月11日)の医療構想調整会議以降に、関係者間で協議が続けられた案(資料3)を基に、病院機能再編の具体化に向けた意見交換が行われた。

（ 病院機能再編を含む協議は、H29～30年度にかけ、医療構想調整会議6回ほか、関係者間での協議が、継続して行われている）

◇2◇

病院機能の再編イメージ案については、

○A・Bの2病院機能 に関しては、その機能の確認に留め、その上で、詳細について引き続き協議していくこととされた。

○C病院の機能 に関しては、圏域医療提供体制のうち、北部圏をカバーする湖北病院として位置づけ、地域包括ケアを充実させるケアミックス型の機能を強化させるとともに、圏域内での役割を踏まえた上でのダウンサイジングを検討する方向性が確認された。

◇3◇

来年度の地域医療介護総合確保基金(医療分)の事業提案については、8月1日の意見に加えて、別途関係者で協議することとされた。

◇4◇

医療構想の推進にかかる今後の方向性については、圏域地域医療構想調整会議の開催とともに、医療提供体制にかかる協議の場や、学習会の開催、市民啓発の検討等を継続して行い、医療機能の再編を含む地域包括ケアを推し進めるとされた。

◇5◇

その他に、

・小児救急医療体制および、循環器(脳卒中・心疾患)医療体制における圏域再編(ブロック化)について や、

・「滋賀県医師確保計画」「滋賀県外来医療計画」について
などの情報共有がされた。